

2023年8月22日

りそなアセットマネジメント株式会社

「PRI in Person 2023」シルバースポンサー契約の締結と 自然資本・生物多様性に関するサイドイベントの開催について

りそなアセットマネジメント株式会社（以下、「当社」）は、2023年10月3日から5日に東京で開催される、PRI（国連責任投資原則）年次カンファレンス「PRI in Person 2023」(<https://pip2023.unpri.org/tokyo/>)において、シルバースポンサーを務めております¹。当社のパーパス（存在意義）は「将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供」することです。当社はこのパーパスの実現のため、本カンファレンスで取り上げられる各種 ESG 課題の解決が重要であると認識しており、この認識のもと、本カンファレンスに積極的に貢献して参ります。

当社は、取り組みの一環として、10月3日に、21世紀金融行動原則²運用・証券・投資銀行業務ワーキンググループおよび保険業務ワーキンググループとの共催で、本カンファレンスにおいても取り扱われる予定重要テーマの1つである自然資本・生物多様性に関するサイドイベントを主催いたします。

PRI は、国連が 2006 年に制定した、機関投資家等が投資意思決定プロセスに投資先の環境・社会・ガバナンス課題への取り組みを反映させること等を定めた原則であり、当社は 2008 年に同原則に署名しました。

PRI in Person は、PRI が年次開催するグローバルなカンファレンスで、署名機関である運用会社やアセットオーナー、その他の責任投資関係者 1000 名超が集まり、気候変動、自然資本、人権問題やガバナンス等の ESG を巡る最新の責任投資動向や課題について議論します。

¹ シルバースポンサーである当社の情報が、PRI in Person 2023 公式サイト（下記 URL）に掲載されております。

<https://pip2023.unpri.org/tokyo/exhibitors/Exhibitor.aspx?eid=549>

² 持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針としてまとめられた 7 つの原則であり、2023 年 6 月時点で 308 の金融機関が署名し、原則に基づく取り組みを実践しています。詳細は公式サイト(下記 URL)よりご覧ください。

<https://pfa21.jp/aboutus>



本サイドイベントでは、今年9月に公表が予定されている、自然資本に係る情報開示フレームワークである TNFD 最終開示提言 (v1.0) を中心に、ネイチャーポジティブ経済実現に向けた取り組みをテーマとして取り上げます。ご多忙中とは存じますが、多くの皆様のご参加お待ちしております。

サイドイベントの概要は以下の通りです。

日 時：2023 年 10 月 3 日(火) 9：00 -11：00

主 催：りそなアセットマネジメント株式会社

共 催：21 世紀金融行動原則 運用・証券・投資銀行業務ワーキンググループ、保険業務ワーキンググループ

開催方法：ハイブリッド（オンラインは ZOOM ウェビナーを使用）

開催場所：TKP 品川カンファレンスセンター（品川駅高輪口徒歩 3 分）

〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-23 京急第 2 ビル

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shinagawa-shinkan/access/>

参加費：無料（事前登録制）

申込方法等、詳細につきましては、上記 21 世紀金融行動原則ホームページ

(https://pfa21.jp/doc_cmt/37884) をご覧ください。

なお、会場参加・オンライン参加ともに限りがございますので、お早めにお申し込みください。

以上